



平成 30 (2018) 年度 事業報告書

2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日まで

法人名：特定非営利活動法人熊本県有機農業研究会

1 事業の成果

2018 年度は計画した事業を概ね実施しました。前年度に続き、「ゆうきフェスタ」を JA 熊本中央会主催のくまもと農業フェアと同時開催をしました。「新しい公共」を担う団体として、前年度に続き、熊本県の認証事業 3 件を受託し、実施しました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象 者の範囲 及び人数	支出額 (千円)
有機農 業の普 及啓発 活動	(1) 新規就農支援事業 「養成塾会議」「受入農家 ネットワーク会議」「カリ キュラム検討委員会」を 行い、熊本県農地・担い 手支援課や（公財）熊本 県農業公社と緊密な連絡 を取り合いながら「熊本 県有機農業者養成塾」事 業を実施しました。 【有機農業研修】 2017年度の研修開始者 1 名でスタートし、年間を 通して増減がありました。 全国的にも研修希望 者が減少しているため、 ホームページの研修生 OB・OG 紹介の紹介者を 増やすなど就農希望者へ PRに努めました。 集合研修は圃場見学を多 く取り入れて、新規就農	通年	熊本県内	職員： 1 名 理事： 1 名 受入農 家：6 名	研修生： 5 名 研修生 OBOG： 50 名 一般： 20 名	9,285

	した先輩方の体験談を聞き、それぞれの農家が独自に工夫した技術や販売方法、農業に対する考え方を学ぶことができました。一般参加者からの質問などでより学びが深まりました。その他、熊本県就農支援機関協議会の集合研修会や農業アカデミーの農業機械の講座など推奨研修として参加を呼びかけました。 【インキュベーション事業】 研修終了者で就農2年以内の方を対象に、円滑な就農ができるよう助成する事業で、中古ハウスの修繕、土壌改良、農地や農機の賃借料などに活用できます。2018年度は5期生と6期生の6人が実施しました。土壌改良をはじめ、トラクターの修繕、ハウスの修繕などが行われました。				
	(2) 熊本県就農支援機関協議会への参画 ・認定研修機関の連携会議(2回)、気づき研修(先進研修先視察)、農業人材適性・資質向上診断(アグリPLIアセスメント)の指導者研修および普及活動(研修会)、受入農家の合同研修会、新規就農研修生の集合研修会が行われました。それぞれ、	通年	熊本県内、宮崎県、滋賀県、岡山県	職員：1名 受入農家：5名	研修生：2名 OBOG：5名 受入農家：10名

養成塾として参加しました。 ・受入農家ガイドブック（冊子）、共通研修カリキュラム（冊子）を制作されました。共通研修カリキュラムづくりには、養成塾の受入農家が検討に参加しました。 ・熊有研は、役員として参画しています。				
（３）有機農業技術調査 2014 年度から当会が実施している有機農業技術調査は、国の 2018 年度オーガニック・エコ農産物安定供給体制構築事業の補助を受け、くまもと有機農業推進協議会の事業として、以下の内容を実施いたしました。 ①有機栽培や自然栽培のお茶と乾田直播きアイガモ農法の技術調査 3 件（年間追跡調査） ②調査結果分析とマニュアル冊子化と配布	通年	熊本県内	理事：1 名 生産者：3 名 調査員：9 名	冊子購入者、調査結果を活用する不特定多数
（４）くまもと有機農業推進ネットワークとの連携 くまもと有機農業推進ネットワークの構成団体として、県内の有機農業諸団体と連携をし、有機農業の普及に努めました。 理事長がくまもと有機農業推進ネットワーク副代表幹事の一人として運営に携わりました。	通年	熊本県内	理事：1 名	

「ゆうきフェスタ」をくまもと有機農業推進ネットワークとの共催でこない、県内各地の有機農業実践者との交流を深めました。				
(5) 九州・山口有機農業世話人会の活動 世話人会は、2018 年 7 月 22 日@鹿児島、2019 年 1 月 26 日九州・山口有機農業の祭典時に開かれ、祭典の検討、有機農業に関する情報共有を行いました。 2019 年 1 月 25 日～1 月 26 日に鹿児島県で開催された「第 26 回九州・山口有機農業の祭典」では、多くの参加者が交流を深めました。	7/22、 1/26 1/25-26	鹿児島県 鹿児島県	理事：2 人 職員：2 人	出席者：延べ 40 人 参加者：200 人
(6) くまもと有機農業推進協議会への参加 「オーガニック・エコ農産物安定供給体制構築・地区推進事業」に応募し、採択されました。2018 年度は、事業実施地域を県下全域としました。なお、当会は県内全域の事業と事務局を担いました。 主な事業は、有機農業技術調査・冊子制作、新規就農者の販売に関する講演会と新規就農者と流通のマッチングの開催、土壌分析を基とする勉強会の開催、アグリフード EXPO の出店でした。	通年	熊本県内	理事：1 名 職員：1 名 自治体：3 名 生産者：37 名 その他：4 名	冊子購入者、調査結果を活用する不特定多数講演会及びマッチング参加者：60 名 土壌分析と勉強会参加者：44 名

	(7) 種子法勉強会の開催 熊本県有機農業研究会、あめのゆみ、熊本県有機農業者連絡会の3団体の共催で、山田正彦氏（元農林水産大臣、弁護士）をお招きし、勉強会を開催しました。	3/17	県民交流館パレア	理事：1名	参加者：130名	
環境の保全、食品の安全性及び農業と健康等に関する学習、研究活動	(1) 消費者啓発活動 ①ミツバチをテーマにネオニコチノイド系農薬の問題を取り上げた映画「ミツバチからのメッセージ」の上映会と日本ミツバチを守る熊本の会の山下初男氏による講演会を行いました。 ②2016年度から実施している「オーガニックコンシューマー入門講座」、震災支援企画と合わせた安部司氏講演会（上級編）の実施に向けた検討をしました。	8/25	Organic ぷらっと (熊本市)	職員：2名 理事：3名 その他：1名	参加者：30名	4,410
	(2) 熊本オーガニックの祭典「ゆうきフェスタ」 前年度に続き、「くまもと農業フェア」と同時に、2日間開催しました。出展者は少なくなりましたが、有機野菜を知らない来場者などに知ってもらう機会になりました。リユース食器の取り組みでは、前年の反省のもと若葉作業所と連携し、スムーズな運営ができました。	11/10、 11	熊本県農業公園カントリーパーク（合志市）	職員：6名 理事：10名 運営ディレクター等：10人 ボランティア等：50人	30,171名	

た。また、前年に続き、同時開催に至るまでの打合せや当日の運営の中で、熊本県農業協同組合中央会との連携や相互理解を深めることができました。				
(3) 総会同時開催企画 「熊本地震後 今なお残る課題と現状を知る ～白糸大地の復興支援～」と題してパネルディスカッションを行いました。パネラーとして徳野貞雄氏、下田美鈴氏、河合昌猛氏の3名の方々に登壇いただき、熊本地震後の農山村の現状や課題についてお話いただきました。そのあとの交流会では有機米、有機のお茶を使用したボン菓子を試食しながら懇談を楽しみました。	5/26	Organic ぷらっと (熊本市)	職員： 1名 理事： 1名	参加者： 40人
(4) 部会 【種苗部】 ①7月に種苗交換会と種に関する映画の上映会を企画しましたが、荒天の為、中止しました。 ②2019年3月開催の山田正彦氏講演会に協賛しました。 【青年部】 ①農業技術講習会「あおはす」を開催し、3名程度の入部がありました。 ②ゆうきフェスタ@熊本に出展しました。一方で、	通年 11/10、 11	Organic ぷらっと (熊本市) 熊本県農業公園力	部員： 1名 部員： 5名	参加者： 延べ120人 来場者： 100名

	予定していたオーガニックフェスタ@鹿児島への出展は、時間的な問題もあり実現できませんでした。が、視察を行うことができました。 【生ごみ循環プロジェクト】 ダンボールコンポストの講座で講師をつとめました。(西部公民館 1 回、「ゆうきフェスタ 2018」で 2 回講座) 2019 年 1 月に熊日新聞でダンボールコンポストの紹介が掲載され、記事を見た多くの人が竹チップを求めて事務所に来られました。 【広報部】 ゆうきフェスタの消費者啓発ブースで映画上映会に協力する形で参加しました。 【菜の花プロジェクト】 地域での菜の花栽培、BDF の利用、県のバイオマス研究会への参加以外の具体的事業内容が決まるまで、部費は頂かないで活動しました。	11/24、 25 3 回 11/10、 11 通年	ントリーパーク 鹿児島県 熊本市西部公民館、 熊本県農業公園カントリーパーク 熊本県農業公園カントリーパーク 熊本県内	部員： 1 名 部員： 4 名 部員： 2 名 部員： 3 名	参加者： 延べ 60 名 参加者： 100 人	
「JAS 法」に基づいて行う有機食品の検査認証制度に関	1) 事務局体制の安定化を図り、認証事業の整備を進めました。 2) 登録認証機関の九州ブロックで連携し、特に九州 3 認証機関(熊本、鹿児島、大分)で共同設	通年	事務所他、九州・山口	職員： 4 名 理事： 3 名 その他： 20 名	認証事業者等：200 名	16,047

する事業	置する 2018 度の公平性委員会を開催しました。 3) 登録認証機関協議会では九州3 認証機関（鹿児島、大分、熊本）が幹事県となり協議会の運営を行いました。 4) 有機 JAS 講習会、養成塾集合研修への協力を行い、有機 JAS 認証制度に対する理解を広げる活動を行いました。 5) 研究・研修活動に積極的に参加しました。					
有機農業により農山漁村または中山間地域の振興を図る活動	(1) 熊本地震支援活動 2017 年度に続き、農業ボランティアの要請があった場合に対応できるよう、担当理事を置いて待機しました。		事務所			0
その他の第 3 条の目的を達成するために必要な事業	熊本県から以下の 3 事業の委託を受け、実施しました。 (1) 熊本型特別栽培農産物認証業務の受託 減化学肥料・減化学農薬等に関する県独自の「生産基準」に基づいて生産されたことを書類審査により、県が認証した農産物「有作くん」（熊本型特別栽培農産物）であることを認証する業務です。 2018 年度計画承認決定通知を 54 通・2019 年度生産計画承認決定通知を	通年	熊本県内	職員： 2 名	申請者： 34 名 生産者： 200 名	9,332

	12 通発行。2018 年度の計画承認を受けた農産物が収穫前に受ける認証決定通知を 65 通発行。 計画承認と認証の件数に差がでるのは、認証申請書の提出が収穫時期によって違うためです。					
	(2) 地下水と土を育む農畜産物等認証業務の受託 地下水と土を育む農畜産物等の生産基準に則した生産を行う事を書類によって審査し、内容確認について報告書を作成して県に提出する業務で、県が認証を発行します。 農産物 1 件 2 品目、畜産物 2 件 1 品目、加工食品 1 件 5 品目の確認報告を行いました。	通年	熊本県内	職員： 1 名	申請者： 4 名 生産者： 5 名	
	(3) くまもと県版 GAP 認証業務の受託 くまもと県版 GAP の認証申請の受付と取組状況調査と審査委員会を行った上で認証の可否を県へ報告する業務です。 個人 9 件、団体 13 件の認証申請受付に伴い、84 件の調査を行いました。 報告に基づき 1 年間に 4 回の審査委員会を経て、認証可否の報告を県へ提出しました。	通年	熊本県内	職員： 2 名 理事： 3 名 その他： 5 名	申請者： 15 名 生産者： 942 名	

活動計算書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人 熊本県有機農業研究会

自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	927,000	
賛助会員受取会費	910,000	1,837,000

【受取寄付金】

受取寄付金	1,278,264	
施設等受入評価益	600,000	
ボランティア受入評価益	371,250	2,249,514

【受取助成金等】

受取助成金	200,000	
受取補助金	6,447,528	6,647,528

【事業収益】

普及啓発収益	20,500	
フェスタ収益	1,084,100	
養成塾収益	398,500	
JAS認証収益	19,066,017	
有作くん収益	4,341,600	
地下水と土収益	2,157,840	
県版GAP収益	6,995,160	34,063,717

【その他収益】

受取利息	80	
雑収益 (うち出向費165,412円)	444,783	444,863

経常収益 計

45,242,622

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料手当(事業)	12,680,977
ボランティア評価費用(事業)	371,250
外注費(事業)	1,736,140
通勤費(事業)	689,658
法定福利費(事業)	1,473,318
福利厚生費(事業)	251,158
人件費計	17,202,501

(その他経費)

普及啓発経費(事業)	123,833
養成塾経費(事業)	2,305,808
JAS認証経費(事業)	5,696,883
GAP認証経費(事業)	2,210,521
総会大会(事業)	41,300
部会費(事業)	150,000
諸謝金(事業)	759,750
印刷製本費(事業)	150,730
旅費交通費(事業)	1,793,896
通信運搬費(事業)	899,521
消耗品費(事業)	1,524,329
修繕費(事業)	1,041,073
水道光熱費(事業)	119,372
地代家賃(事業)	1,235,088
賃借料(事業)	976,708
広告宣伝費(事業)	404,860
新聞図書費(事業)	137,801
保険料(事業)	182,264
諸会費(事業)	50,765
慶弔費(事業)	4,765
リース料(事業)	564,229
租税公課(事業)	1,233,260
研修費(事業)	17,611

活動計算書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人 熊本県有機農業研究会

自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月31日

支払手数料(事業)	65,706	
雑費(事業)	183,037	
その他経費計	21,873,110	
事業費 計		39,075,611

【管理費】

(人件費)		
給料手当	625,400	
外注費	13,595	
通勤費	34,012	
法定福利費	72,661	
福利厚生費	55,725	
人件費計	801,393	
(その他経費)		
印刷製本費	812	
会議費	742,734	
旅費交通費	29,098	
通信運搬費	28,517	
消耗品費	67,889	
修繕費	51,344	
水道光熱費	5,887	
地代家賃	60,912	
施設等評価費用	600,000	
賃借料	7,550	
広告宣伝費	2,820	
新聞図書費	699	
減価償却費	167,846	
保険料	906	
諸会費	235	
慶弔費	30,235	
リース料	27,827	
租税公課	68,547	
研修費	869	
支払手数料	53,634	
雑費	2,287	
その他経費計	1,950,648	
管理費 計		2,752,041
経常費用 計		41,827,652
当期経常増減額		3,414,970

【経常外収益】

過年度損益修正益	16,737	
経常外収益 計		16,737

【経常外費用】

経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		3,431,707
法人税、住民税及び事業税		81,000
当期正味財産増減額		3,350,707
前期繰越正味財産額		16,799,740
次期繰越正味財産額		20,150,447
うち次期繰越指定正味財産額		(1,457,831)

貸借対照表

特定非営利活動法人 熊本県有機農業研究会
全事業所

[税込] (単位: 円)
2019年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	3,058,058
現 金	198,537	未払消費税等	653,400
普通 預金	3,507,849	未払法人税等	81,000
うち熊本地震支援金	(1,457,831)		
現金・預金 計	3,706,386	前 受 金	23,000
(売上債権)		短期借入金	169,860
未 収 金	14,706,260	預 り 金	445,746
売上債権 計	14,706,260	仮 受 金	287,164
(その他流動資産)		流動負債 計	4,718,228
前払 費用	15,000	負債合計	4,718,228
立 替 金	2,013,465	正 味 財 産 の 部	
仮 払 金	3,750	【正味財産】	
差入保証金	2,981,504	前期繰越正味財産額	16,799,740
その他流動資産 計	5,013,719	当期正味財産増減額	3,350,707
流動資産合計	23,426,365	正味財産 計	20,150,447
【固定資産】		うち指定正味財産	(1,457,831)
(有形固定資産)		正味財産合計	20,150,447
建 物	824,051		
建物附属設備	186,259		
(有形固定資産) 合計	1,010,310		
(投資その他の資産)			
保 証 金	108,000		
敷 金	324,000		
投資その他の資産 計	432,000		
固定資産合計	1,442,310		
資産合計	24,868,675	負債及び正味財産合計	24,868,675

財務諸表の注記

特定非営利活動法人 熊本県有機農業研究会

2019年 3月31日 現在

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日、2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定率法（建物は定額法）

(2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受け入れは、活動計算書に計上しています。

(3) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」に記載しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業費の内訳

事業費の区分は、別紙の通りです。

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

[税込] (単位：円)

内容	金額	算定方法
駐車場の借入れ	600,000	50,000円×12ヵ月

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

[税込] (単位：円)

内容	金額	算定方法
部会活動	262,500	70人回×3時間×1,250円/人・回・時間
消費者啓発イベントの実施	15,000	4人×3回×3時間×1,250円/人・回・時間
フェスタ実行委員会への出席	93,750	15人×5回×3時間×1,250円/人・回・時間

5. 使途等が制約された寄付等の内訳

[税込] (単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
熊本地震支援金	1,347,331	110,500	0	1,457,831	

6. 固定資産の増減内訳

[税込] (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	963,325			963,325	139,274	824,051
建物附属設備	214,831			214,831	28,572	186,259
合計	1,178,156	0	0	1,178,156	167,846	1,010,310

7. 借入金の増減内訳

[税込] (単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	0	169,860	0	169,860

事業費の内訳（別紙）

特定非営利活動法人 熊本県有機農業研究会

2019年 3月32日 現在

[税込] (単位：円)

科目	有機農業の普及啓発活動	環境の保全、食品の安全性及び農業と健康等に関する学習、研究	「JAS法」に基づいて行う有機食品の検査認証制度に関する事業	有機農業により農山漁村または中山間地域の振興を図る活動	その他第3条の目的を達成するために必要な事業	合計
(人件費)						
給料手当(事業)	2,275,390	585,480	5,748,355	0	4,071,752	12,680,977
ボランティア評価費用(事業)	0	371,250	0	0	0	371,250
外注費(事業)	49,461	1,473,213	124,956	0	88,510	1,736,140
通勤費(事業)	123,748	31,842	312,625	0	221,443	689,658
法定福利費(事業)	264,362	68,023	667,863	0	473,070	1,473,318
福利厚生費(事業)	53,042	11,147	109,445	0	77,524	251,158
人件費計	2,766,003	2,540,955	6,963,244	0	4,932,299	17,202,501
(その他経費)	0	0	0	0	0	
普及啓発経費(事業)	0	123,833	0	0	0	123,833
養成塾経費(事業)	2,305,808	0	0	0	0	2,305,808
JAS認証経費(事業)	0	0	5,696,883	0	0	5,696,883
GAP認証経費(事業)	0	0	0	0	2,210,521	2,210,521
総会大会(事業)	0	41,300	0	0	0	41,300
部会費(事業)	0	150,000	0	0	0	150,000
諸謝金(事業)	679,750	80,000	0	0	0	759,750
印刷製本費(事業)	14,835	123,142	7,465	0	5,288	150,730
旅費交通費(事業)	1,239,473	255,663	195,466	0	103,294	1,793,896
通信運搬費(事業)	105,308	202,457	429,742	0	162,014	899,521
消耗品費(事業)	282,244	127,616	671,278	0	443,191	1,524,329
修繕費(事業)	186,803	48,066	471,924	0	334,280	1,041,073
水道光熱費(事業)	21,419	5,511	54,112	0	38,330	119,372
地代家賃(事業)	221,616	57,024	559,872	0	396,576	1,235,088
賃借料(事業)	487,708	440,000	0	0	49,000	976,708
広告宣伝費(事業)	357,940	2,640	25,920	0	18,360	404,860
新聞図書費(事業)	119,685	655	12,908	0	4,553	137,801
保険料(事業)	58,767	55,418	62,179	0	5,900	182,264
諸会費(事業)	855	6,220	42,160	0	1,530	50,765
慶弔費(事業)	855	220	2,160	0	1,530	4,765
リース料(事業)	101,241	26,050	255,768	0	181,170	564,229
租税公課(事業)	216,623	55,739	547,258	0	413,640	1,233,260
研修費(事業)	3,160	813	7,984	0	5,654	17,611
支払手数料(事業)	26,630	8,783	19,832	0	10,461	65,706
雑費(事業)	88,851	58,268	21,025	0	14,893	183,037
その他経費計	6,519,571	1,869,418	9,083,936	0	4,400,185	21,873,110
合計	9,285,574	4,410,373	16,047,180	0	9,332,484	39,075,611

財 産 目 録

特定非営利活動法人 熊本県有機農業研究会
全事業所

【税込】(単位:円)
2019年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	198,537
普通 預金	3,507,849
ゆうちょ銀行	(300,422)
郵便振替	(353,771)
楽天銀行	(539,650)
熊本銀行	(794,336)
肥後銀行	(320,317)
肥後銀行2特定資産	(1,199,353)
現金・預金 計	3,706,386

(売上債権)

未 収 金	14,706,260
JAS認証手数料	(1,167,333)
養成塾研修費	(30,000)
その他	(13,508,927)
売上債権 計	14,706,260

(その他流動資産)

前払 費用	15,000
立 替 金	2,013,465
仮 払 金	3,750
差入保証金	2,981,504
その他流動資産 計	5,013,719

流動資産合計

23,426,365

【固定資産】

(有形固定資産)

建 物	824,051
建物附属設備	186,259
(有形固定資産) 合計	1,010,310

(投資その他の資産)

保 証 金	108,000
敷 金	324,000
投資その他の資産 計	432,000

固定資産合計

1,442,310

資産の部 合計

24,868,675

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	3,058,058
未払消費税等	653,400
未払法人税等	81,000
前 受 金	23,000
正会員受取会費	(2,000)
賛助会員受取会費	(21,000)
短期借入金	169,860
預 り 金	445,746
給与の源泉税住民税	(240,288)
年金健保	(190,174)
社労士源泉税	(4,596)
講師等の源泉税	(10,688)
仮 受 金	287,164

流動負債 計

4,718,228

負債の部 合計

4,718,228

正味財産

20,150,447